

“経済面”

一番心配な経済的な面は
な視点で冷静に考えて

シナ

シングル
ファイナン
プランニング
bliss



“法律面”

調停→裁判と時間がかかる
場合も想定して覚悟を決めて

弁護士

太田宏美さん

1966年京都大学法学部卒業。
民事、家事、少年、刑事のほか
行政事件も専門。フジテレビド
ラマ「離婚弁護士」法律総監修。
著書に「離婚の本」。



“精神面”

離婚に迷う人の幸せが一番
心理面からアドバイスします

夫婦問題研究家

岡野あつこさん

1954年生まれ。立教大学院21
世紀社会デザイン研究科修了。
91年「岡野あつこの離婚相談
室」を設立。カウンセリング、
講演、執筆、離婚カウンセラー
の養成など幅広く活動を行う。



離婚まで

経済的に苦しまないために
感情とお金は別にした上で
離婚を考えて

お金がないストレスというのは
意外と大きいもの。そうならな
いためには、離婚までは長期計
画が必要です。専業主婦の人は
仕事につながる資格をとったり、
就職のめどはつけておく。貯金

財産分与で
夫側ともめることが
多いので事前に把握を

親権と財産分与で争うケースが
多いです。親権は子供の幸せが
第一なので、経済力の有無にか
かわらず妻になることが多いで
す。財産分与は、結婚後に作っ
た財産を分けるため、2人が築
いた預貯金、保険、不動産、借
金などの財産がどれだけあるの
か把握し、書類はコピーを取っ
ておいて、別居している場合
婚姻費用を請求するのも大事。

離婚後の生活のことを
あらゆる方面から
考えることが重要です

離婚後に本当に幸せが待ってい
るのかというのが大切です。夫
のことが嫌だからという感情的
な理由だけでは離婚理由には不
足。リスクやデメリットを理解
したうえで離婚を選ぶ理由をし
っかり意識することが重要で
住まいや収入などの経済面、子
供やご両親などの精神面のこと
など、離婚後の生活をシミュレ
ーションしてみてください。

念を調べる時のポイント

- ☑ 社会保険
- 別居に預貯金、保険、債権の確保に注意してトラブル
- ルなく進められます。離婚後必要になる住まいを、実家なのか賃貸なのかを決め、そこにかかる費用をあらかじめ貯金しておくことも大事になります。

争点になるポイント

- ☑ 養育費
- ☑ 慰謝料
- ☑ 親権
- 養育費は子供が原則として20歳まで、金額は双方の収入に基づいて算定しますが、大雑把な目安としては1人につき月額3~5万円程度。慰謝料は離婚原因次第ですが、裁判で認められる金額はそれほど高くなく、最高300万円程度。親権争いは最初対応が円心、家を出る場合は必ず子供を連れて出ること

離婚を考えるときの押さえるべきポイント

- ☑ メリット、デメリットを判断
- ☑ 子供の精神面
- 離婚のメリット、デメリット、たとえば子供は嫌いな、義父母と仲良く、でも浮気している、好きになれない、みだりに書き出して何が幸せかを考えて
- よく考えないと離婚して損したということになりかねません。あまりにも恨むようだったらプロのカウンセラーなど第三者の意見を聞いてみることも大切。

離婚してから

もしものことを考えて
多少でも生命保険には
入っておくことが重要で
忘れてしまいがちな国民年金は
払えない状態だったら免除申請
をしておくことが必須です。ま
た親権を取った場合には、自分
が万が一の場合などに残される
子供のことを考え、掛け捨てで

養育費の支払いや
夫の子供との面会が
義務として継続します

離婚するまでが泥沼化すること
が多いですが、離婚してから問
題になるのは養育費の支払い、
金額の変更などが考えられます。
よって変わってくることも。ま
た、月1回など面接交渉で決ま
った頻度で夫が子供と会うこと
に。再婚した場合、子供を新し
い夫と養育費を支払うかどうかで
養育費の支払いが変わります。

子供へのケアは常に忘れず
緊急事態への対処法は
よく考えておきましょう

子供、特に思春期の子供には大
人の事情を無理に押し付けるのは難し
いことなので、離婚後は十分な
子供のメンタルケアが必要不可
欠です。また、離婚後は一家の
大黒柱となつて家族を守ってい
かなければいけません。病気が
怪我で働けなくなつたときの保
障や子供の急病など起こりうる
緊急事態を想定して、対処法を
考えておくことが大事です。

費用

- ☑ 学費
- ☑ 社会保険
- て、学費もかかる。離婚後、直接特別な計算は必要ありません。養育費で問題になることがあるかもしれません。

☑ 養育費の支払い

養育費の支払い、確保が一番の課題。長くなると途中で滞ること
も、元夫が会社務めの場合は、
給料を差押えることが出来るの
で諦めないで。子供との交流も、

☑ 前夫との子供の面会

子供の成長段階に応じて臨機応
変に、あくまでも子供の福祉が最
優先。離婚後の調停もあり得ま
すので、一人で悩まないで困っ
たときは弁護士に相談して。

☑ 子供のメンタルケア

子供にとって両親が離婚すること
は大きな事件なので、今まで
以上に常に気づかうことは大事で
す。これからはご両親の援助や
友人の助けが必要になる場合が

☑ 周りの援助

出てくることも多いので、緊急
のときに助けをもらえるような
環境を作り、それをキープでき
るように努力してください。

今回のケースの場合どうすれば? それぞれの専門家の立場からのアドバイス

Case1 跡継ぎ問題

川にいく夫の資産も網羅して
が亡くなったら新たな資産が出てくることも。
一見わかりにくい夫の資産もチェックして。

離婚は認められるが慰謝料はありません
結婚は状況によって変化するもので、結婚前の約束は慰謝料の
対象とはなりません。離婚は認められるが慰謝料は取れない例です。

夫に浮気の可能性が。一緒に生活するのがベスト
夫が離れているこの場合、将来的に夫に好きな人ができる可能性
が高いので、それが嫌だったら夫についていくほうがいいです。

Case2 夫の育児無関心

んが、養育費を払いたくなくなるかも
離婚に、直接特別な計算は必要ありません。
養育費で問題になることがあるかもしれません。

離婚となると親権を欲しがる夫は増えています
夫婦関係にあるときは育児無関心でも、離婚となると夫も親権を
欲しがり争う場合が。養育費を払いたくないという理由のことも。

離婚前にまずは努力を! 子供がパパを好きになるよう仕向けて
子供が嫌いにならないとまず無関心になるので、子供がパパに
甘えたり、パパを尊敬できるような環境を作り出すことが大事。

Case3 姑問題

生活になった場合を想定しておいて
ることはありませんが、夫からの払いを当てにせ
てられるよう準備を始めてもいいと思います。

夫の妻に対する対応の仕方次第
慰謝料が出るかは難しいところですが、夫が妻の偏りに対応しない
程度によっては離婚原因になり、慰謝料にも影響します。

夫ではなく姑に直接訴えるくらいの気持ちで
夫に訴えるのではなく、姑と立ち向かう決意をしいい関係を作る
努力をしてみる必要があります。

Case4 夫の浮気

使い道をおる程度知っておく
離婚するときのために、夫のお金の出入はあ
らわなくていいようにしておく必要があるのではないのでしょうか?

不貞があったかどうかの証拠が何より大切
不貞を働いたかの証拠が大切になります。このケースは浮気
の程度にもよりますが、慰謝料を取れる可能性は高いです。

関係を修復すると決めたら妻が努力していきましょう
夫との関係を修復すると決めたら、イヤイヤやるのではなくただ
ストレスなく夫がもう浮気しないよう、妻が努力すべきです。

Case5 SEXLESS

場からは特にありません。
ストレスは最近進んでいるようです。
原因の離婚が増えると考えられます。

慰謝料は難しいところ。セックスがなくて傷ついたかが争点に
セックスレスで慰謝料は難しいですね。妻にとっていかにセックスが必要で
なくて傷ついたかが争点のポイント。

セックスレスで離婚は考えられます
夫婦にとってセックスは必要だと思います。特に妻が必要と感じて
いるなら夫が義務を怠っているから離婚していいと思います。